

公的年金給付等受給者  
簡易な所得額の申立書 記入例(表面)  
→令和3年中の所得についてご記入ください。

「簡易な収入額の申立書」の【要件】を満たさなくても、こちらの「簡易な所得額の申立書」で【所得要件】を満たせば支給の対象となります。

### 簡易な所得額の申立書 【公的年金給付等受給者】

④

「簡易な収入額の申立書」で【要件】を満たせなかった方の氏名をご記入ください。

「簡易な収入額の申立書」で算出した金額を記入してください。

養育費がある場合は実際に受けた金額の20%を記入してください。  
(例)養育費年間36万円  
36万円×20%→7万2千円

この記入例の下の表を参考に、源泉徴収票の「支払金額」等から算出してください。  
(例)年収300万円  
300万円×30%+18万円  
→108万円

すぐ下の表より控除額を確認して記入してください。  
(例)65歳未満で年金収入年間130万円以下→70万円

下に記載されている控除に該当があれば記入してください。

G: 社会保険料相当額は一律80,000円の控除です。

A(年間収入額)からB~G(控除等)を引くことで年間所得額が算出されます。

○「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の【要件】又は「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」の【要件】を満たさなくても、以下の【所得要件】を満たせば支給の対象となります。

★所得で申し立てたい方の氏名を記載の上、その方の申請者からみた属性にチェック(☑)してください。

氏名	<b>立川 花子</b>	属性	<input checked="" type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 父母 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 曾祖父母 <input type="checkbox"/> 曾孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> 配偶者
----	--------------	----	--

以下、上記の氏名の方についての必要な情報をご記入してください。

A 「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の②または「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」の③の金額をご記入ください。	
年間収入額	<b>4,591,500</b> 円

#### 控除等

B Aの年間収入額のうち、養育費に係る控除の額(前々年分)	
養育費を記入した方	<b>72,000</b> 円

C Aの年間収入額のうち、給与収入に係る給与所得控除の額(前々年分)	
給与収入を記入した方	<b>1,080,000</b> 円

D Aの年間収入額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の額(前々年分)	
事業収入又は不動産収入を記入した方	<b>0</b> 円

E Aの年間収入額のうち、公的年金等収入に公的年金等控除の額(前々年分)	
年金収入を記入した方	<b>700,000</b> 円

公的年金等控除	①Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計)が130万円以下の方		→ 70万円
	②	③	130万円超410万円以下の方 → 公的年金等収入分×25%+37.5万円 410万円超770万円以下の方 → 公的年金等収入分×15%+78.5万円
65歳以上	①Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計)が330万円以下の方		→ 120万円
	②	③	330万円超410万円以下の方 → Aの額のうち公的年金等収入分×25%+37.5万円 410万円超770万円以下の方 → Aの額のうち公的年金等収入分×15%+78.5万円

F その他の控除				
控除名	a	金額	e	円
( <b>寡婦・寡夫控除</b> )		<b>270,000</b>		
控除名	b	金額	f	円
( <b>医療費控除</b> )		<b>30,000</b>		
控除名	c	金額	g	円
( )				
控除名	d	金額	h	円
( )				
その他控除額合計 (a + b + c + d + e + f + g + h)		<b>300,000</b>		円

※令和4年度(令和3年中の所得)の課税証明書に記載のある、以下の控除の金額をご記入ください。  
・雑損控除【記載額】  
・医療費控除【記載額】  
・小規模企業共済等掛金控除【記載額】  
・障害者控除【27万円】  
・特別障害者控除【40万円】  
・寡婦控除(児童の母の場合を除く)【27万円】  
・ひとり親控除(児童の父母の場合を除く)【35万円】  
・勤労学生控除【27万円】  
その他、肉用牛の売却による事業所得がある場合や、純損失の繰越控除などがある場合にもご記入いただけます。  
なお、社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除、配偶者控除、扶養控除、基礎控除については記載できません。  
※控除が1つ以上ある場合は、各控除の欄に、その項目または控除名をご記入ください。

G 社会保険料相当額	
	<b>80,000</b> 円

H 各控除等の控除後の所得額 A - (B + C + D + E + F + G)	
年間所得額	<b>2,359,500</b> 円

→扶養親族が1人の場合には、Hが230万円未満であれば【所得要件】を満たすため、Iの記載は不要です。

※裏面最後の【確認事項】は必ず氏名、日付等のご記入が必要です。 ページに続きます)

給与等の収入金額 (給与所得の源泉徴収票の支払金額)	給与所得控除額
1,800,000円以下	収入金額×40% 650,000円に満たない場合には650,000円
1,800,000円超	3,600,000円以下 収入金額×30%+180,000円
3,600,000円超	6,600,000円以下 収入金額×20%+540,000円
6,600,000円超	10,000,000円以下 収入金額×10%+1,200,000円
10,000,000円超	2,200,000円(上限)

公的年金給付等受給者  
簡易な所得額の申立書 記入例(裏面)

申請者本人の分はこちらに記入してください。  
※ただし、申請者本人が収入基準Bに該当している場合は、右側の欄に記入してください。

同居親族等、申請者本人以外の方の分はこちらに記入してください。  
※申請者本人が収入基準Bに該当している場合もこちらに記入してください。

I 要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のどちらか当てはまる方を選択してください。

「簡易な収入額の申立書」(申請者本人用)  
収入基準Aの方

その他の方

(2) 「簡易な収入額の申立書」(申請者本人用または扶養義務者等用)【☆】と同じ人数にチェックしてください。

チェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
	0人	1,920,000円
	1人	2,300,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2人	2,680,000円
	3人	3,060,000円
	4人	3,440,000円
	5人	3,820,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。

チェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
	0人	2,360,000円
	1人	2,740,000円
	2人	3,120,000円
	3人	3,500,000円
	4人	3,880,000円
	5人	4,260,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。

(3) 「簡易な収入額の申立書」(申請者本人用または扶養義務者等用)【☆】を用いて計算を行ってください。

i (2) で選択した基準額	<b>2,680,000</b> 円
ii ☆の◎の数×150,000円	0 円
iii ☆の○の数×100,000円	0 円
<b>所得基準額 (i + ii + iii)</b>	<b>2,680,000</b> 円
	∨
<b>年間所得額 (表面のH)</b>	<b>2,359,500</b> 円

i (2) で選択した基準額	円
ii ☆の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
<b>所得基準額 (i + ii)</b>	円
	∨
<b>年間所得額 (表面のH)</b>	円

→ 【所得要件】Hの年間所得額が所得基準額より低いこと

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- 【所得要件】に該当します。  控除額が分かる書類(帳簿等)を提出しています。(前ページのD欄を記入した場合のみ)
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、立川市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 5年 6月 1日

申請者氏名

**立川 花子**

扶養義務者氏名

「簡易な収入額の申立書」と同じ人数(養っている親族等の人数)にチェックを入れてください。

i ... (2) でチェックした人数の基準額を記入してください。

「簡易な収入額の申立書」で◎や○に該当する方がいればiiやiiiの記入が必要です。

所得基準額(i + ii + iii) ...  
i + ii + iiiの合計を記入してください。

年間所得額(表面のH) ...  
表面のHの金額を記入してください。

「年間所得額(表面のH)」が「所得基準額(i + ii + iii)」より低いか確認してください。

確認事項の全部にチェックを記入して日付と氏名を必ずご記入ください。

「扶養義務者氏名」欄は同居親族の方が申請する場合にご記入ください。